

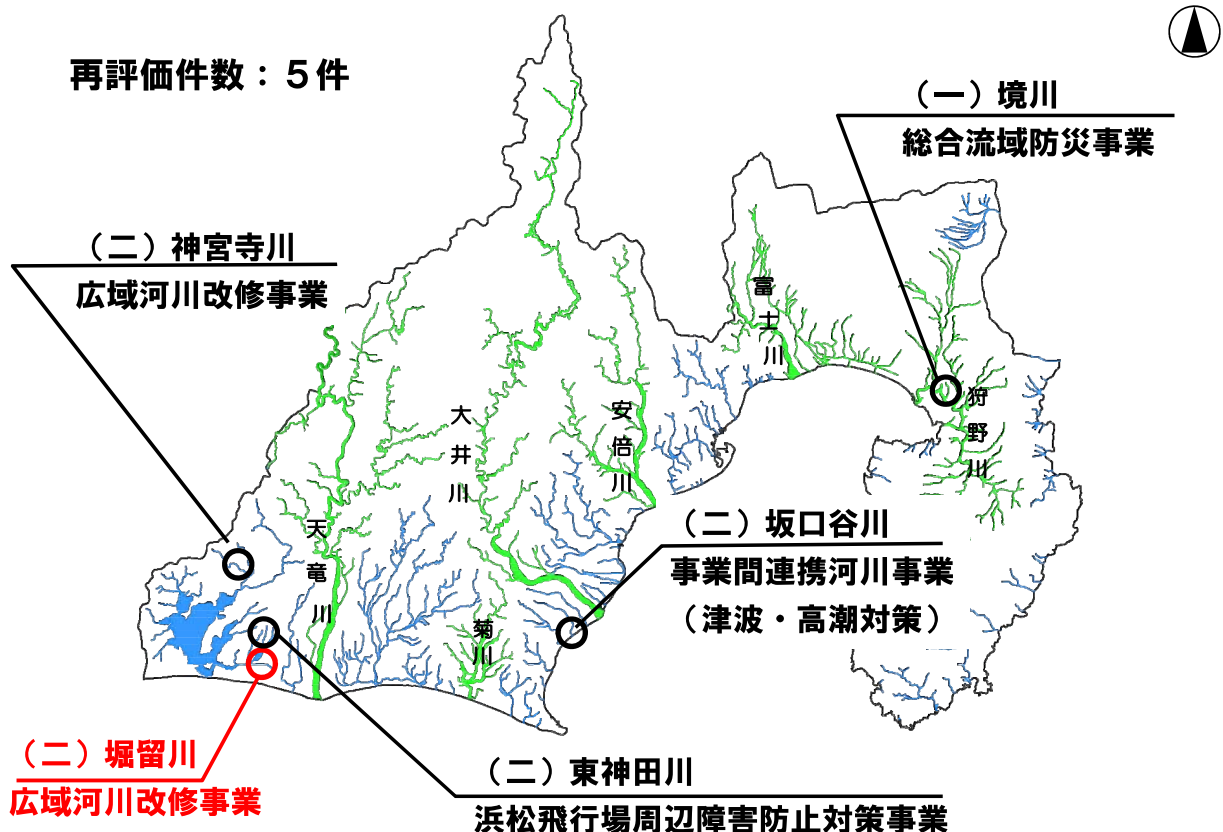
令和2年度

公共事業再評価

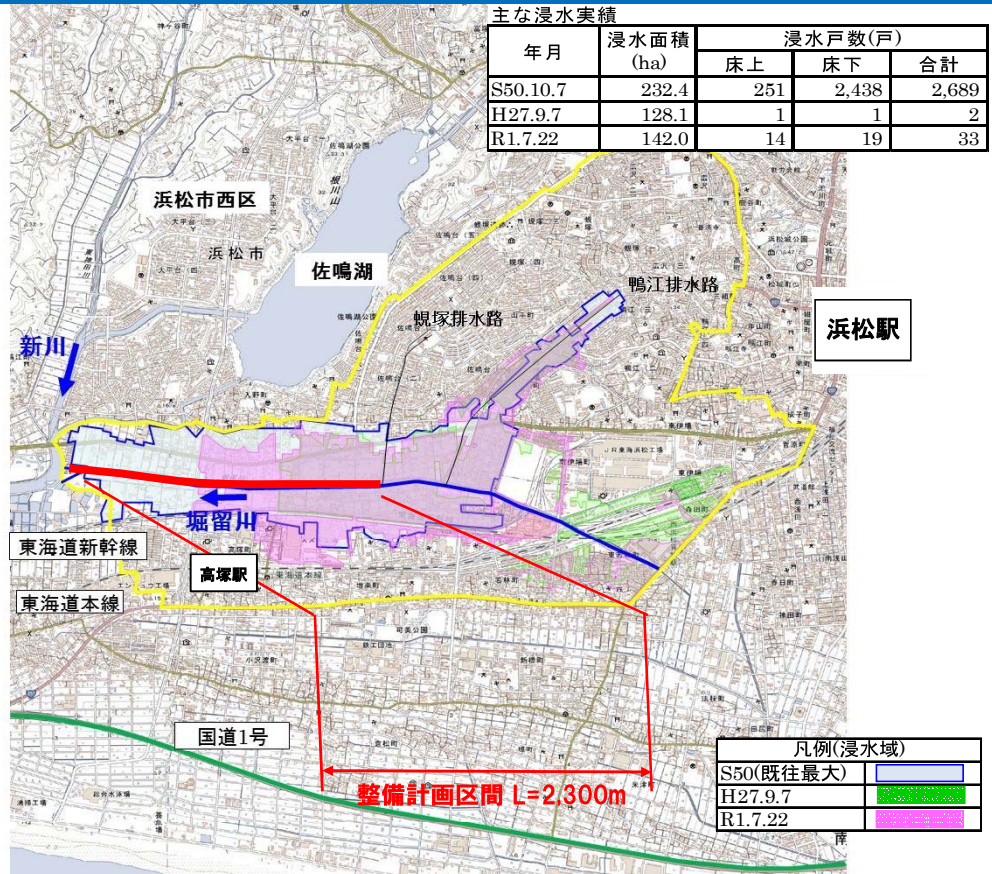
代表箇所	事業名	箇所名
	広域河川改修事業	二級河川神宮寺川
◎	広域河川改修事業	二級河川堀留川
	浜松飛行場周辺障害防止対策事業	二級河川東神田川
	事業間連携河川事業（津波・高潮対策）	二級河川坂口谷川
	総合流域防災事業	一級河川境川

交通基盤部 河川砂防局 河川海岸整備課

再評価実施箇所位置図



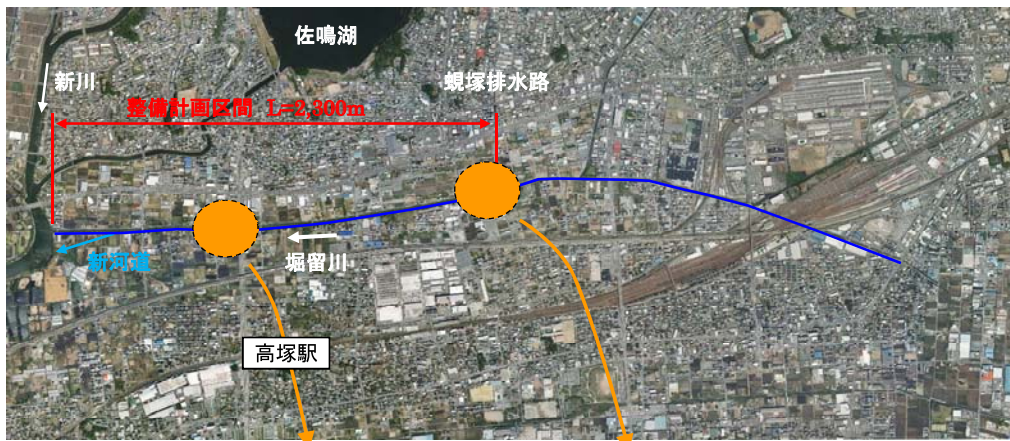
1.位置図



凡例	
河川	—
流域界	—
主要道路	—

凡例(浸水域)	
S50(既往最大)	—
H27.9.7	—
R1.7.22	—

2. 現地の状況



3. 事業の必要性（浸水被害状況）

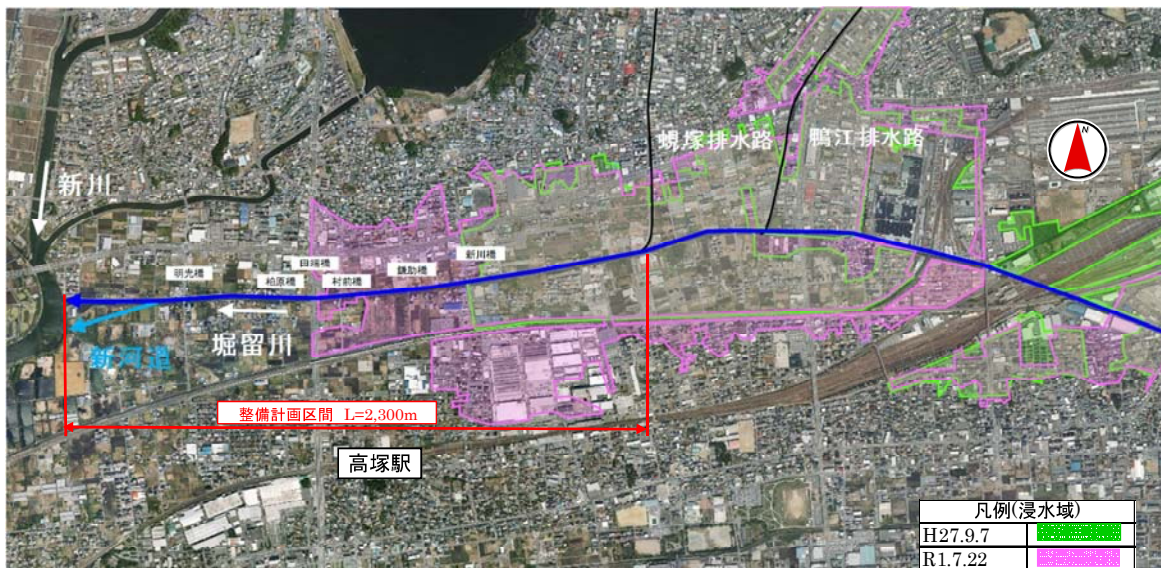


浸水実績

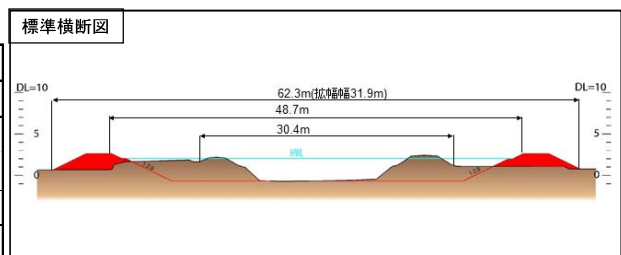
年月	浸水面積 (ha)	浸水戸数(戸)		
		床上	床下	合計
S49.7.7	不明	114	1,168	1,282
S50.10.7	232.4	251	2,438	2,689
H4.9.28	不明	0	1	1
H6.9.15	不明	11	49	60
H10.9.23	不明	1	17	18
H12.6.28	不明	0	1	1
H16.9.4	3.5	0	11	11
H16.11.11	40.1	1	16	17
H17.7.8	5.6	1	2	3
H19.7.30	不明	0	1	1
H22.11.1	0.8	0	14	14
H23.8.21	不明	0	4	4
H23.9.21	1.4	0	4	4
H24.8.14	1.4	0	8	8
H25.9.8	0.4	0	2	2
H26.10.5	0.2	0	8	8
H27.9.7	128.1	1	1	2
R1.7.22	142.0	14	19	33



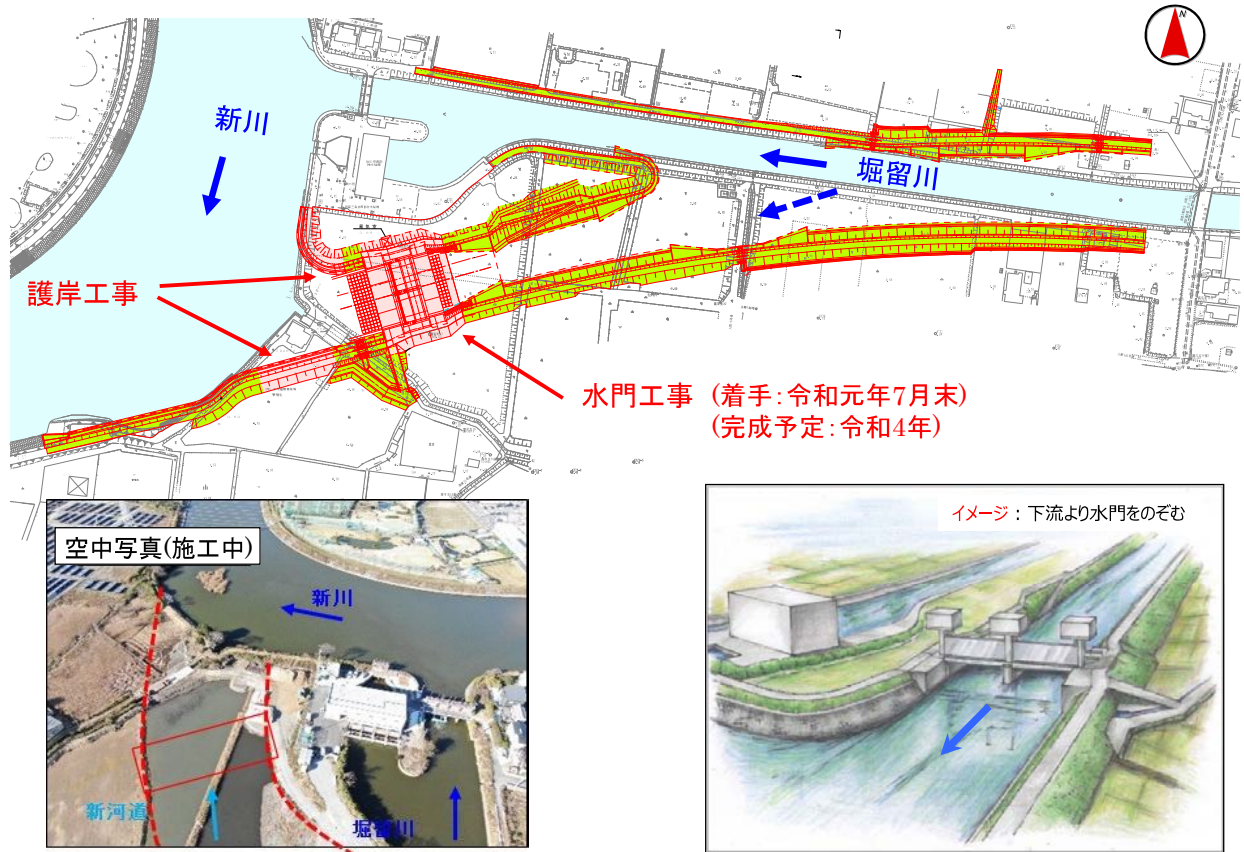
4. 事業概要



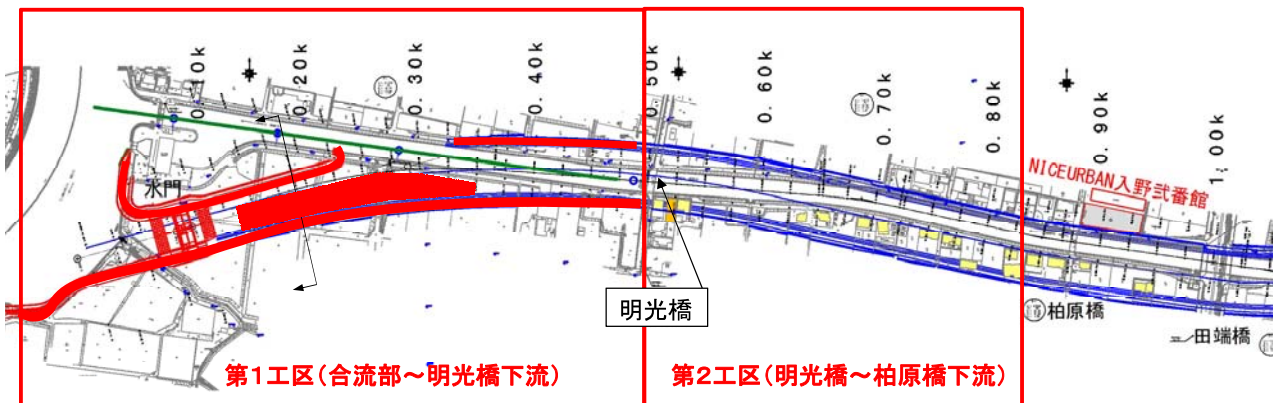
計画期間	平成26年度～令和26年度
全体事業費	12,300百万円
事業内容	河道改修2,300m（築堤、河道掘削、護岸） 水門工（新設）1箇所 橋梁工6橋、樋門・樋管工30基
進捗状況	6.4%（790百万円／12,300百万円）



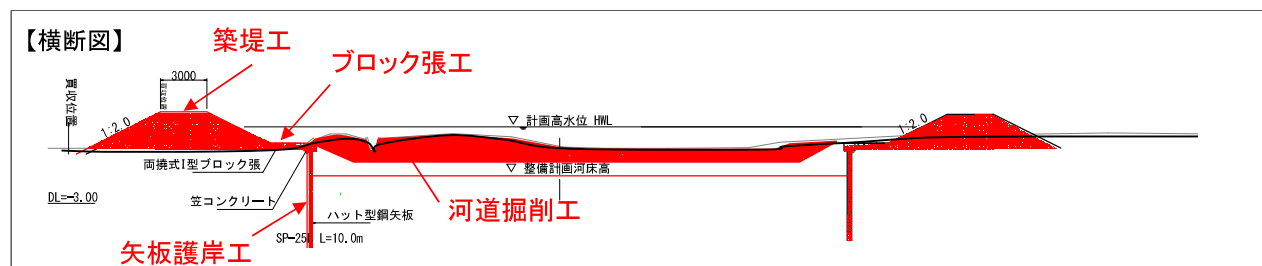
5. 事業の進捗状況（現在の取り組み）



5. 事業の進捗状況（河道整備）



- ・ 現在、第1工区を実施中
 - ・ 用地買収の進捗状況：買収率91%
 - ・ 買収済み箇所は、暫定掘削を行い流出抑制を図る
- ➡
- ・ 1工区完了後、引き続き2工区に着手予定。



6. 費用対効果

総便益 (B) : 被害軽減便益 + 施設の残存価値 = 132,028百万円

総費用 (C) : 建設費 + 維持管理費 = 7,912百万円

費用便益比 (B/C) = 16.6

経済的内部収益率 (EIRR) = 67.6%

※令和2年度換算価値

※文献 (マニュアル)

「治水経済調査マニュアル (案) 国土交通省水管理・国土保全局 R2.4



7. 新たなコスト縮減・代替案立案等の可能性



河道掘削土砂を防潮堤材として有効活用。



浜松防潮堤への搬出状況

工事発生土は、近隣の公共事業に利用している。
引き続き、他事業と連携し、コスト縮減に努める。

8. 今後の事業の進捗の見込み

- 地元の期待も大きく協力的であり、用地買収も順調に進んでいることから、引き続き事業は順調に進む見込み。
- 令和4年度までに水門を完成させ、引き続き河川改修を実施していく。

9. 対応方針（案）

本事業に対する地域住民からの河川改修への期待は大きく、治水安全度を向上させることは、安全・安心な地域づくりに寄与する。

さらに費用対効果も見込まれ、事業も順調に進捗していることから、事業を継続して早期完成を図る。